



新規
給食費無償化

【問い合わせ】 学校教育課 ☎22・9648
gakkou@city.iga.lg.jp

令和5年4月から、食育を推進するため市立小・中学校の学校給食費を無償化しています。

市ではこれまで、令和2年6～12月にコロナ禍での家計支援として市立小・中学校に通う児童生徒のいる家庭を対象に、令和5年1～3月には物価高騰に係る支援として市内在住の小・中学校に通う児童生徒がいる家庭を対象に給食費無償化を実施しました。

令和5年4月からは、食育の推進を目的として市立小・中学校の学校給食費を無償化します。

このことにより、学校と家庭が連携して食育を推進し、給食費が無償になった分を家庭での豊かな食生活に活用いただきます。特に、近年は朝食をとらない子どもが増加傾向にあります。朝食を食べる習慣は、食事の栄養バランス、生活リズム、心の健康、学力・学習習慣や体力などと関係しています。子どもが朝食をとりやすい環境をつくり、朝食を食べる習慣づくりにつなげるとともに、子どもの食育に取り組んでいきます。

いがスマイル給食

【問い合わせ】 農林振興課 ☎22・9713
nourin@city.iga.lg.jp

市立小・中学校で月に1～2回、伊賀市で育てられた野菜や米、牛や豚などの食材を使った給食を提供しています。

三重ブランドに認定されている「伊賀牛」、伊賀ブランドに認定されている「芭蕉ネギ」「アスパラガス」などを使用しています。旬の季節にはデザートに「白鳳梨」も使用しています。

いがスマイル給食に使用する伊賀産食材は毎月、給食だよりでお知らせしています。

また、自宅でも、いがスマイル給食をお楽しみいただけるように市ホームページでレシピを公開しています。



保護者向けリーフレット



令和4年度まで

不妊治療保険診療分	70% (保険適用分)	自己負担 30%
保険外診療分	(先進医療外)	自己負担 100%
	(先進医療分)	70% (伊賀市助成対象 上限5万円)
		自己負担 30%

令和5年度から

不妊治療保険診療分	70% (保険適用分)	すべての不妊治療費自己負担分を助成
保険外診療分	(先進医療外)	1回につき限度額 5万円 1子につき 6回まで
	(先進医療分)	70% 先進医療伊賀市助成 上限5万円 助成回数制限なし



令和4年4月から保険適用の診療となったけど、3割の自己負担分が家計を圧迫していたわ。戸籍謄本や住民票の他に医療機関の証明や領収書があれば申請できるのね。



拡充
不妊治療費助成制度を拡大

【問い合わせ】 健康推進課 ☎22・9653
kenkouushin@city.iga.lg.jp

不妊治療を受けている法律婚・事実婚の夫婦に対し、医療費助成の拡大をしました。

令和5年4月1日以降に治療を開始した不妊治療医療費が対象です。

こどもファースト！ 伊賀流 未来応援の術



新連載
伊賀市の子育て支援を紹介します

市では、妊娠・出産・子育ての各段階でさまざまな取り組みを進めています。今月から「こどもファースト！伊賀流未来応援の術」として、令和5年度からの新規こども・子育て事業や、いくつかの特徴的な取り組みを紹介します。その他、子育て支援情報は市ホームページをご覧ください。

【問い合わせ】 こども未来課
☎22-9654 FAX 22-9646
kodomom@city.iga.lg.jp



令和5年9月から

	要件		窓口でのお支払い*
	健康保険への加入	所得制限	
未就学児	要	なし	なし
小学生	要	あり	あり
中学生	要	あり	あり

令和5年9月から

	要件		窓口でのお支払い*
	健康保険への加入	所得制限	
未就学児	要	なし	なし
小学生	要	なし	なし
中学生	要	なし	なし

拡充
医療費助成対象者を拡大

【問い合わせ】 保険年金課 ☎22・9660
hoken@city.iga.lg.jp

令和5年9月から、0歳から15歳に到達した年度末までの子ども（種別が子ども、一人親家庭等の福祉医療費受給資格者）について、三重県内の医療機関などを受診した際の窓口での支払い*が無料となります。

*健康保険が適用される診療にかかる一部負担金分



読書感想文コンクール作品募集

◆本を読んであなたの思いを伝えませんか

読書は豊かな人間性や考える力を育みます。読書で感じたことを表現してみませんか。

【課題】 自由 ※未発表のものに限ります。

【応募資格】 市内在住・在勤・在学の人

【応募区分】

○第1部：高校生・大学生・一般

○第2部：中学生

○第3部：小学生

【応募規定】

○縦書き 400字詰め原稿用紙を使用してください。

応募は1人1点とします。

○句読点はそれぞれ1字に数えます。改行のための空白は字数として数えます。

○原稿枚数は、第1部・第2部は4枚半以上5枚以内、第3部は小学5・6年生2枚半以上3枚以内、小学1・2年生は2枚以内とします。

○題名は原稿1枚目の欄外へ記入してください。

○応募票に住所・氏名・学校名などを記入の上、原稿に添えて提出してください。

※応募票は、上野図書館、各図書室にあるほか、伊賀市ホームページからダウンロードできます。

○応募原稿は返却しません。必要な人は作品を複写してから応募してください。

【各賞】 特入選者には、賞状と副賞をお渡しします。

【応募方法】 郵送または持参で下記まで

【応募期間】 9月1日(金)～10月8日(日) ※必着



【応募先・問い合わせ】 上野図書館 ☎21-6868 FAX 21-8999 ✉ueno-tosho@city.iga.lg.jp



夏の思い出づくり・自由研究に

夏休みの小学生向けイベント

【問い合わせ】 ○文化財課 ☎22-9678 FAX 22-9667 ✉bunkazai@city.iga.lg.jp
○上野図書館 ☎21-6868 FAX 21-8999 ✉ueno-tosho@city.iga.lg.jp

オオサンショウウオ観察会

【とき】 7月22日(出)

午後6時30分～9時頃(受付6時)

※荒天・河川増水などの場合、観察は中止し、資料館見学などを予定

【ところ】

大山田郷土資料館と周辺の服部川

【講師】

三重県文化財保護指導委員 清水 善吉さん

【対象者】 市内在住の小学生

※川に入ることができる保護者の付き添いが必要

【持ち物】

川に入る運動靴(スリッパ・長靴は不可)、ヘッドライト(懐中電灯も可)、長袖・長ズボン、タオル、着替え、着替えを入れるビニール袋、ライフジャケット(持っている人)

【定員】 10人

【申込方法】 申込フォーム

【申込期間】 7月1日(出)～17日(月・祝)

【申込先・問い合わせ】 文化財課



調べ学習「忍者について調べよう～忍者レポートの作成～」

伊賀流忍者博物館で学芸員から忍者や忍術についての話を聞きます。上野図書館では、図書館の使い方や調べ学習の仕方を学び、忍者や忍術に関する疑問に思ったことや感じたことを調べてレポートにまとめ、自分の想像する忍者(忍術)を描(書)きます。

【とき】 7月29日(出) 午後1時～5時頃

【ところ】 伊賀流忍者博物館、上野図書館

【対象者】 小学4～6年生

【定員】 10人 ※申込多数の場合は抽選

【申込方法】

住所・氏名・生年月日・電話番号・保護者名を電話・メール・来館で申込先まで

【申込期間】

7月5日(水)～19日(水)

【申込先・問い合わせ】 上野図書館



夜のとしょかん探検

「夜のおはなし会」と閉館した夜の図書館を探検するイベントです。普段は入れない書庫に入ることができます。スタンプを集めたり、本探しをして楽しみませんか。

【とき】 8月1日(火) 午後6時30分～8時頃

【ところ】 上野図書館

【対象者】 小学生以下(保護者同伴)

※2歳以下の子どもだけの家族は参加できません。

【定員】 20組程度 ※申込多数の場合は抽選

【申込方法】

参加希望者全員の氏名・年齢・住所・電話番号、夜のとしょかん探検参加希望を明記の上、申込先まで。ホームページからも申し込みできます。

※家族単位で申込・参加をお願いします。
※申込内容に不備がある時は抽選からまれる場合があります。

【申込期間】 7月4日(火)～15日(出)

【申込先・問い合わせ】 上野図書館



こどもファースト! 伊賀流 未来応援の術

妊娠・子育て期は保健師・助産師が寄り添って相談にのります

妊娠届時に保健師が妊娠中から出産後の子育て期までの支援を行う支援計画を立てます。妊婦さんの困りごと・心配ごとに寄り添いながら、妊娠・出産・子育て期に必要なサービスを利用できるよう、一貫した身近な相談ができる伴走型相談支援を行っています。妊産婦期・子育て期の相談について、気軽にご相談ください。



育児体験教室



ウエルカムベビー教室

個別相談

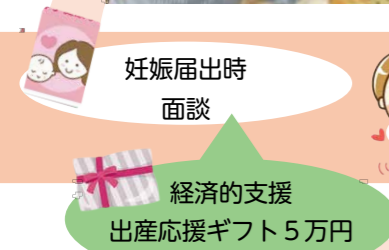
電話・面談・訪問



乳幼児相談・離乳食教室

産後ケア

一時保育など



妊娠届出時
面談

経済的支援
出産応援ギフト5万円



伴走型相談支援

妊娠8カ月時
電話など

経済的支援
子育て応援ギフト5万円



産後：赤ちゃん訪問
訪問

子育て支援教室

子育て支援ヘルパー

【申請先・問い合わせ】 健康推進課 ☎22-9653 FAX 22-9666 ✉kenkousuishin@city.iga.lg.jp